

附表8 死因基本分類表(令和5年)_第XVI章、第XXII章

資料:厚生労働省

※第XV章 妊娠、分娩及び産じょく(褥)(O00-O99)以上、第XVII章 先天奇形、変形及び染色体異常(Q00-Q99)以下はe-Statをご覧、注:1)赤字・下線は変更箇所(変更があった際に表記)

2)本分類表は、厚生労働省政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)で人口動態統計として使用しているものである。

死因基本分類	分類名
第XVI章 周産期に発生した病態(P00-P96)	
母体側要因並びに妊娠及び分娩の合併症により影響を受けた胎児及び新生児(P00-P04)	
P00	現在の妊娠とは無関係の場合もありうる母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児
P00.0	母体の高血圧性障害により影響を受けた胎児及び新生児
P00.0A	高血圧症
P00.0B	タンパク<蛋白>尿を伴う高血圧性障害
P00.0D	子癇
P00.0E	その他
P00.1	母体の腎及び尿路疾患により影響を受けた胎児及び新生児
P00.1A	糸球体疾患
P00.1B	腎尿細管間質性疾患
P00.1C	腎不全
P00.1D	尿路系のその他
P00.1E	その他
P00.2	母体の感染症及び寄生虫症により影響を受けた胎児及び新生児
P00.2A	梅毒
P00.2B	インフルエンザ
P00.2C	風疹
P00.2D	トキソプラズマ
P00.2E	結核
P00.2F	HIV
P00.2G	その他
P00.3	その他の母体の循環器系疾患及び呼吸器系疾患により影響を受けた胎児及び新生児
P00.3A	心疾患
P00.3B	その他の循環器系疾患
P00.3C	呼吸器系疾患
P00.4	母体の栄養障害により影響を受けた胎児及び新生児
P00.5	母体の損傷により影響を受けた胎児及び新生児
P00.6	母体に対する外科的処置により影響を受けた胎児及び新生児
P00.7	母体に対するその他の医学的処置により影響を受けた胎児及び新生児、他に分類されないもの
P00.8	その他の母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児
P00.8A	悪性新生物<腫瘍>
P00.8B	良性及び性質不詳の新生物<腫瘍>
P00.8C	糖尿病
P00.8D	精神障害
P00.8E	消化器系の疾患
P00.8F	生殖器系の疾患
P00.8G	その他の母体の疾患
P00.8H	疲労
P00.8I	その他の診断名不明確な母体の疾患
P00.9	詳細不明の母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児
P00.9A	身体的原因、精神的原因
P00.9B	詳細不明
P01	母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児
P01.0	無力頸管により影響を受けた胎児及び新生児
P01.1	前期破水により影響を受けた胎児及び新生児
P01.2	羊水過少症により影響を受けた胎児及び新生児
P01.3	羊水過多症により影響を受けた胎児及び新生児
P01.4	子宮外妊娠により影響を受けた胎児及び新生児
P01.5	多胎妊娠により影響を受けた胎児及び新生児
P01.6	母体死亡により影響を受けた胎児及び新生児
P01.7	分娩開始前の胎位異常により影響を受けた胎児及び新生児
P01.8	その他の母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児
P01.8A	習慣性流早死産
P01.8B	流死産
P01.8C	その他
P01.9	母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明
P02	胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児
P02.0	前置胎盤により影響を受けた胎児及び新生児
P02.1	その他の様式の胎盤剥離及び出血により影響を受けた胎児及び新生児
P02.1A	常位胎盤早期剥離
P02.1B	分娩前出血、不慮の出血、母体の失血
P02.1C	羊水穿刺、帝王切開又は外科的分娩誘発による胎盤の障害
P02.1D	その他
P02.2	その他及び詳細不明の胎盤の形態及び機能の異常により影響を受けた胎児及び新生児
P02.3	胎盤輸血症候群により影響を受けた胎児及び新生児
P02.4	臍帯脱出により影響を受けた胎児及び新生児
P02.5	臍帯のその他の圧迫により影響を受けた胎児及び新生児
P02.5A	臍帯巻絡
P02.5B	その他
P02.6	臍帯のその他及び詳細不明の病態により影響を受けた胎児及び新生児
P02.7	絨毛羊膜炎により影響を受けた胎児及び新生児
P02.8	卵膜のその他の異常により影響を受けた胎児及び新生児
P02.9	卵膜の異常により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明

死因基本分類	分類名
P03	その他の分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児
P03.0	骨盤位分娩及び牽出により影響を受けた胎児及び新生児
P03.1	分娩中のその他の胎位異常、胎向異常及び胎児骨盤不均衡により影響を受けた胎児及び新生児
P03.2	鉗子分娩により影響を受けた胎児及び新生児
P03.3	吸引分娩により影響を受けた胎児及び新生児
P03.4	帝王切開分娩により影響を受けた胎児及び新生児
P03.5	急産により影響を受けた胎児及び新生児
P03.6	異常子宮収縮により影響を受けた胎児及び新生児
P03.8	その他の明示された分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児
P03.9	分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明
P04	胎盤又は母乳を介して有害な影響を受けた胎児及び新生児
P04.0	妊娠及び分娩における母体の麻酔及び鎮痛治療により影響を受けた胎児及び新生児
P04.1	その他の母体への投薬により影響を受けた胎児及び新生児
P04.2	母体のタバコ使用＜喫煙＞により影響を受けた胎児及び新生児
P04.3	母体のアルコール使用＜飲酒＞により影響を受けた胎児及び新生児
P04.4	母体の嗜癖性薬物使用により影響を受けた胎児及び新生児
P04.5	母体の栄養性化学物質の使用により影響を受けた胎児及び新生児
P04.6	母体の環境化学物質の曝露により影響を受けた胎児及び新生児
P04.8	母体のその他の有害な影響を受けた胎児及び新生児
P04.9	母体の有害な影響を受けた胎児及び新生児、詳細不明
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害 (P05－P08)	
P05	胎児発育遅延＜成長遅滞＞及び胎児栄養失調(症)
P05.0	妊娠期間に比較して低体重
P05.1	妊娠期間に比較して低体重・低身長
P05.2	妊娠期間に比較して低体重又は低身長の記載のない胎児栄養失調(症)
P05.9	胎児の発育遅延＜成長遅滞＞、詳細不明
P07	妊娠期間短縮及び低出産体重に関連する障害、他に分類されないもの
P07.0	超低出産体重(児)
P07.1	その他の低出産体重(児)
P07.1a	その他の低出産体重(児)のうち、出産体重1000グラム－1499グラムの児
P07.1b	その他の低出産体重(児)のうち、出産体重1500グラム－2499グラムの児
P07.2	超未熟(児)
P07.3	その他の早産児
P08	遷延妊娠及び高出産体重に関連する障害
P08.0	超巨大児
P08.1	妊娠期間に比較して過体重のその他の児
P08.2	過期産児、妊娠期間に比較して過体重でないもの
出産外傷 (P10－P15)	
P10	出産損傷による頭蓋内裂傷＜laceration＞及び出血
P10.0	出産損傷による硬膜下出血
P10.1	出産損傷による脳出血
P10.2	出産損傷による脳室内出血
P10.3	出産損傷によるくも膜下出血
P10.4	出産損傷による(小脳)テント裂傷＜断裂＞＜tear＞
P10.8	出産損傷によるその他の頭蓋内裂傷＜laceration＞及び出血
P10.9	出産損傷による詳細不明の頭蓋内裂傷＜laceration＞及び出血
P11	中枢神経系のその他の出産損傷
P11.0	出産損傷による脳浮腫
P11.1	出産損傷によるその他の明示された脳傷害
P11.2	出産損傷による詳細不明の脳傷害
P11.3	顔面神経の出産損傷
P11.4	その他の脳神経の出産損傷
P11.5	脊椎及び脊髄の出産損傷
P11.9	中枢神経系の出産損傷、詳細不明
P12	頭皮の出産損傷
P12.0	出産損傷による頭血腫
P12.1	出産損傷による後頭部まげ状隆起
P12.2	出産損傷による帽状腱膜下出血
P12.3	出産損傷による頭皮の皮下出血
P12.4	モニタリングによる新生児頭皮の損傷
P12.8	頭皮のその他の出産損傷
P12.9	頭皮の出産損傷、詳細不明
P13	骨格の出産損傷
P13.0	出産損傷による頭蓋骨折
P13.1	頭蓋のその他の出産損傷
P13.2	大腿骨の出産損傷
P13.3	その他の長管骨の出産損傷
P13.4	出産損傷による鎖骨の骨折
P13.8	その他の部位の骨格の出産損傷
P13.9	骨格の出産損傷、詳細不明
P14	末梢神経系の出産損傷
P14.0	出産損傷によるエルブ＜Erb＞麻痺
P14.1	出産損傷によるクルンプケ＜Klumpke＞麻痺
P14.2	出産損傷による横隔神経麻痺
P14.3	その他の上腕神経そう＜叢＞の出産損傷
P14.8	末梢神経系のその他の部位の出産損傷
P14.9	末梢神経系の出産損傷、詳細不明
P15	その他の出産損傷
P15.0	肝の出産損傷
P15.1	脾の出産損傷
P15.2	出産損傷による胸鎖乳突筋損傷

死因基本分類	分類名
P15.3	眼の出産損傷
P15.4	顔面の出産損傷
P15.5	外性器の出産損傷
P15.6	出産損傷による皮下脂肪えく壊>死
P15.8	その他の明示された出産損傷
P15.9	出産損傷, 詳細不明
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害(P20—P29)	
P20	子宮内低酸素症
P20.0	分娩開始前に初めて気付かれた子宮内低酸素症
P20.1	分娩中に初めて気付かれた子宮内低酸素症
P20.9	子宮内低酸素症, 詳細不明
P21	出生時仮死
P21.0	重度出生時仮死
P21.1	軽度及び中等度出生時仮死
P21.9	出生時仮死, 詳細不明
P22	新生児の呼吸窮<促>迫
P22.0	新生児呼吸窮<促>迫症候群<IRDS>
P22.1	新生児一過性頻呼吸
P22.8	新生児のその他の呼吸窮<促>迫
P22.9	新生児の呼吸窮<促>迫, 詳細不明
P23	先天性肺炎
P23.0	ウイルスによる先天性肺炎
P23.1	クラミジアによる先天性肺炎
P23.2	ブドウ球菌による先天性肺炎
P23.3	B群連鎖球菌による先天性肺炎
P23.4	大腸菌による先天性肺炎
P23.5	緑膿菌による先天性肺炎
P23.6	その他の細菌による先天性肺炎
P23.8	その他の病原体による先天性肺炎
P23.9	先天性肺炎, 詳細不明
P24	新生児吸引症候群
P24.0	新生児の胎便吸引
P24.1	新生児の羊水及び粘液の吸引
P24.2	新生児の血液吸引
P24.3	新生児の乳汁及び吐出食物の吸引
P24.8	その他の新生児吸引症候群
P24.9	新生児吸引症候群, 詳細不明
P24.9A	新生児吸引性肺炎
P24.9B	その他
P25	周産期に発生した間質性気腫及び関連病態
P25.0	周産期に発生した間質性気腫
P25.1	周産期に発生した気胸
P25.2	周産期に発生した気縦隔症
P25.3	周産期に発生した気心膜(症)
P25.8	周産期に発生した間質性気腫に関連するその他の病態
P26	周産期に発生した肺出血
P26.0	周産期に発生した気管気管支出血
P26.1	周産期に発生した大量肺出血
P26.8	周産期に発生したその他の肺出血
P26.9	周産期に発生した詳細不明の肺出血
P27	周産期に発生した慢性呼吸器疾患
P27.0	ウィルソン・ミキティ<Wilson-Mikity>症候群
P27.1	周産期に発生した気管支肺異形成(症)
P27.8	周産期に発生したその他の慢性呼吸器疾患
P27.9	周産期に発生した詳細不明の慢性呼吸器疾患
P28	周産期に発生したその他の呼吸器病態
P28.0	新生児原発性無気肺
P28.1	その他及び詳細不明の新生児無気肺
P28.2	新生児のチアノーゼ発作
P28.3	新生児原発性睡眠時無呼吸
P28.4	新生児のその他の無呼吸
P28.5	新生児の呼吸不全
P28.8	新生児のその他の明示された呼吸器病態
P28.9	新生児の呼吸器病態, 詳細不明
P29	周産期に発生した心血管障害
P29.0	新生児心不全
P29.1	新生児心調律障害
P29.2	新生児高血圧(症)
P29.3	胎児循環持続<遺残>
P29.4	新生児の一過性心筋虚血
P29.8	周産期に発生したその他の心血管障害
P29.9	周産期に発生した心血管障害, 詳細不明
周産期に特異的な感染症(P35—P39)	
P35	先天性ウイルス性疾患
P35.0	先天性風疹症候群
P35.1	先天性サイトメガロウイルス感染症
P35.2	先天性ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症
P35.3	先天性ウイルス性肝炎
P35.8	その他の先天性ウイルス性疾患
P35.9	先天性ウイルス性疾患, 詳細不明
P36	新生児の細菌性敗血症

死因基本分類	分類名
P36.0	B群連鎖球菌による新生児の敗血症
P36.1	その他及び詳細不明の連鎖球菌による新生児の敗血症
P36.1A	劇症型溶血性連鎖球菌による新生児の敗血症
P36.1B	その他
P36.1C	肺炎連鎖球菌による新生児の敗血症
P36.2	黄色ブドウ球菌による新生児の敗血症
P36.3	その他及び詳細不明のブドウ球菌による新生児の敗血症
P36.4	大腸菌による新生児の敗血症
P36.5	嫌気性菌による新生児の敗血症
P36.8	新生児のその他の細菌性敗血症
P36.8A	インフルエンザ菌による新生児の敗血症
P36.8B	その他
P36.9	新生児の細菌性敗血症, 詳細不明
P37	その他の先天性感染症及び寄生虫症
P37.0	先天性結核
P37.1	先天性トキソプラズマ症
P37.2	新生児(播種性)リステリア症
P37.3	先天性熱帯熱マラリア
P37.4	その他の先天性マラリア
P37.5	新生児カンジダ症
P37.8	その他の明示された先天性感染症及び寄生虫症
P37.9	先天性感染症又は寄生虫症, 詳細不明
P38	軽度出血を伴う又は伴わない新生児の臍炎
P39	周産期に特異的なその他の感染症
P39.0	新生児感染性乳腺炎
P39.1	新生児結膜炎及び涙のうく囊炎
P39.2	胎児の羊水内感染症, 他に分類されないもの
P39.3	新生児尿路感染症
P39.4	新生児皮膚感染症
P39.8	周産期に特異的なその他の明示された感染症
P39.9	周産期に特異的な感染症, 詳細不明
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害(P50—P61)	
P50	胎児失血
P50.0	前置血管からの胎児失血
P50.1	臍帯破裂からの胎児失血
P50.2	胎盤からの胎児失血
P50.3	双胎の対児への失血
P50.4	母体循環への失血
P50.5	双胎の対児の臍帯断端からの胎児失血
P50.8	その他の胎児失血
P50.9	胎児失血, 詳細不明
P51	新生児の臍出血
P51.0	新生児の大量臍出血
P51.8	新生児のその他の臍出血
P51.9	新生児の臍出血, 詳細不明
P52	胎児及び新生児の頭蓋内非外傷性出血
P52.0	胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第1度
P52.1	胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第2度
P52.2	胎児及び新生児の脳室内(非外傷性)出血, 第3度
P52.3	胎児及び新生児の詳細不明の脳室内(非外傷性)出血
P52.4	胎児及び新生児の脳内(非外傷性)出血
P52.5	胎児及び新生児のくも膜下(非外傷性)出血
P52.6	胎児及び新生児の小脳(非外傷性)及び後頭蓋窩出血
P52.8	胎児及び新生児のその他の頭蓋内(非外傷性)出血
P52.9	胎児及び新生児の頭蓋内(非外傷性)出血, 詳細不明
P53	胎児及び新生児の出血性疾患
P54	その他の新生児出血
P54.0	新生児吐血
P54.1	新生児メレナ
P54.2	新生児直腸出血
P54.3	その他の新生児胃腸出血
P54.4	新生児副腎出血
P54.5	新生児皮膚出血
P54.6	新生児腔出血
P54.8	その他の明示された新生児出血
P54.9	新生児出血, 詳細不明
P55	胎児及び新生児の溶血性疾患
P55.0	胎児及び新生児のRh同種免疫
P55.1	胎児及び新生児のABO同種免疫
P55.8	胎児及び新生児のその他の溶血性疾患
P55.9	胎児及び新生児の溶血性疾患, 詳細不明
P56	溶血性疾患による胎児水腫
P56.0	同種免疫による胎児水腫
P56.9	その他及び詳細不明の溶血性疾患による胎児水腫
P57	核黄疸
P57.0	同種免疫による核黄疸
P57.8	その他の明示された核黄疸
P57.9	核黄疸, 詳細不明
P58	その他の多量の溶血による新生児黄疸
P58.0	皮下出血による新生児黄疸
P58.1	出血による新生児黄疸

死因基本分類	分類名
P58.2	感染症による新生児黄疸
P58.3	赤血球増加症＜多血症＞による新生児黄疸
P58.4	母体から移行した又は新生児に投与された薬物又は毒素による新生児黄疸
P58.5	母体血液のえん＜嚥＞下による新生児黄疸
P58.8	その他の明示された多量の溶血による新生児黄疸
P58.9	多量の溶血による新生児黄疸, 詳細不明
P59	その他及び詳細不明の原因による新生児黄疸
P59.0	早産に関連する新生児黄疸
P59.1	濃縮胆汁症候群
P59.2	その他及び詳細不明の肝細胞傷害による新生児黄疸
P59.3	母乳の抱合抑制因子による新生児黄疸
P59.8	その他の明示された原因による新生児黄疸
P59.9	新生児黄疸, 詳細不明
P60	胎児及び新生児の播種性血管内凝固
P61	その他の周産期の血液障害
P61.0	一過性新生児血小板減少症
P61.1	新生児赤血球増加症＜多血症＞
P61.2	未熟児の貧血
P61.3	胎児失血による先天性貧血
P61.4	その他の先天性貧血, 他に分類されないもの
P61.5	一過性新生児好中球減少症
P61.6	その他の一過性新生児血液凝固障害
P61.8	その他の明示された周産期の血液障害
P61.9	周産期の血液障害, 詳細不明
胎児及び新生児に特異的な一過性の内分泌障害及び代謝障害 (P70－P72)	
P70	胎児及び新生児に特異的な一過性糖質代謝障害
P70.0	妊娠性糖尿病母体の児の症候群
P70.1	糖尿病母体から出産した児の症候群
P70.2	新生児糖尿病
P72	その他の一過性新生児内分泌障害
P72.1	一過性新生児甲状腺機能亢進症
胎児及び新生児の消化器系障害 (P76－P78)	
P76	新生児のその他の腸閉塞
P76.0	胎便栓症候群
P76.1	新生児一過性イレウス
P76.2	濃縮乳による腸閉塞
P76.8	新生児のその他の明示された腸閉塞
P76.9	新生児の腸閉塞, 詳細不明
P77	胎児及び新生児のえ＜壊＞死性腸炎
P78	その他の周産期の消化器系障害
P78.0	周産期の腸穿孔
P78.1	その他の新生児腹膜炎
P78.2	母体血液のえん＜嚥＞下による新生児吐乳及びメレナ
P78.3	新生児非感染性下痢症
P78.8	その他の明示された周産期の消化器系障害
P78.9	周産期の消化器系障害, 詳細不明
胎児及び新生児の外皮及び体温調節に関連する病態 (P80－P83)	
P80	新生児低体温
P80.0	寒冷傷害症候群
P80.8	その他の新生児低体温
P80.9	新生児低体温, 詳細不明
P81	新生児のその他の体温調節機能障害
P81.0	新生児の環境による高体温
P81.8	新生児のその他の明示された体温調節機能障害
P81.9	新生児の体温調節機能障害, 詳細不明
P83	胎児及び新生児に特異的な外皮のその他の病態
P83.0	新生児皮膚硬化症
P83.1	新生児中毒性紅斑
P83.2	溶血性疾患によらない胎児水腫
P83.3	胎児及び新生児に特異的なその他及び詳細不明の浮腫
P83.4	新生児の乳房腫脹
P83.5	先天性精巣＜睾丸＞水瘤
P83.6	新生児の臍ポリープ
P83.8	胎児及び新生児に特異的な外皮のその他の明示された病態
P83.9	胎児及び新生児に特異的な外皮の病態, 詳細不明
周産期に発生したその他の障害 (P90－P99)	
P90	新生児のけいれん＜痙攣＞
P91	新生児の脳のその他の機能障害
P91.0	新生児脳虚血
P91.1	新生児の後天性脳室周囲のう＜囊＞胞
P91.2	新生児の脳白質軟化症
P91.3	新生児の脳における易刺激性
P91.4	新生児の脳機能抑制
P91.5	新生児昏睡
P91.6	新生児の低酸素性虚血性脳症
P91.8	新生児の脳のその他の明示された機能障害
P91.9	新生児の脳の機能障害, 詳細不明
P92	新生児の哺乳上の問題
P92.0	新生児嘔吐
P92.1	新生児胃・食道逆流及び反すう
P92.2	新生児の緩慢哺乳

死因基本分類	分類名
P92.3	新生児の哺乳不足
P92.4	新生児の哺乳過剰
P92.5	新生児の母体乳房からの哺乳困難
P92.8	新生児のその他の哺乳上の問題
P92.9	新生児の哺乳上の問題, 詳細不明
P93	胎児及び新生児に投与された薬物による反応及び中毒
P94	新生児の筋緊張障害
P94.0	一過性新生児重症筋無力症
P94.1	先天性筋緊張亢進
P94.2	先天性筋緊張低下
P94.8	新生児のその他の筋緊張障害
P94.9	新生児の筋緊張障害, 詳細不明
P95	原因不明の胎児死亡
P95.0	浸軟児
P95.1	その他
P95.2	詳細不明
P95.3	胎児に原因なし
P96	周産期に発生したその他の病態
P96.0	先天性腎不全
P96.1	母体の嗜癖性薬物使用による新生児離脱症状
P96.2	新生児における治療的な薬物使用による離脱症状
P96.3	新生児頭蓋縫合開大
P96.4	妊娠中絶, 胎児及び新生児に影響を与える場合
P96.5	子宮内処置の合併症, 他に分類されないもの
P96.8	周産期に発生したその他の明示された病態
P96.9	周産期に発生した病態, 詳細不明
P96.9A	先天性弱質
P96.9B	その他
P97	母体保護法による人工妊娠中絶、母体の病態によらないもの
P97.1	経済的理由
P97.2	その他
P99	母体に原因なし
第XXII章 特殊目的用コード(U00—U99)	
原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類(U00—U49)	
U04	重症急性呼吸器症候群[SARS]
U04.9	重症急性呼吸器症候群[SARS], 詳細不明
U06	ジカ<Zika>ウイルス病
U06.9	ジカ<Zika>ウイルス病, 詳細不明
U07	エマージェンシーコードU07
U07.0	ベビングに関連する障害
U07.1	コロナウイルス感染症2019, ウイルスが同定されたもの
U07.2	コロナウイルス感染症2019, ウイルスが同定されていないもの
U10	コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群
U10.9	コロナウイルス感染症2019に関連する多系統炎症性症候群, 詳細不明
U12	治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン
U12.9	治療上の使用により有害作用を引き起こしたコロナウイルス感染症2019ワクチン, 詳細不明

備考

- 1 同一の傷病を二重に分類している場合、原疾患による分類の分類番号には†印を、症状発現臓器による分類の分類番号には用いない分類のコードは基本分類表から除いている。
 - 2 原死因には用いないコード
- B95—B98
 C77—C79 (C80.-にコードする)
 C97 (C00—C76、C81—C96にコードする)
 E89.-
 F10—F19 の各 .0 は使用不可
 G97.-
 H59.-
 H95.-
 I23.- (I21またはI22にコードする)
 I24.0 (I21またはI22にコードする)
 I25.2 (I25.8にコードする)
 I65.- (I63にコードする)
 I66.- (I63にコードする)
 I97.-
 J95.-
 K91.-
 M96.-
 N99.-
 O08.- (O00—O07にコードする)
 O80—O84 (O75.9にコードする)
 O94 (O96またはO97にコードする)
 P70.3—P72.0 (P96.9にコードする)
 P72.2—P74 (P96.9にコードする)
 R57.2 (A41.9にコードする)
 R65.0—R65.1 (A41.9にコードする)
 R69 (R95—R99にコードする)
 V99 (V89.2にコードする)
 W18 (W01にコードする)
 W19 (W17にコードする)
 Y85.0—Y85.9 (Y85にコードする)
 Y90—Y98

死因基本分類	分類名
Z00—Z99	
U00—U49	(U04.9、U06.9、U07.0、U07.1、U07.2、U10.9、U12.9を除く)
U82.—U85	
(注)	C77—C79、C97、I23.—、I24.0、I25.2、I65.—、I66.—、O08.—、O80—O84、O94、P70.3—P72.0、P72.2—P74、 その他のものはR99にコードする。

詳細については、「疾病、傷害及び死因の統計分類提要ICD-10(2013年版)準拠」第2巻を参照されたい。

3 ()書きの用語は統計調査の結果を表示するに当たり、省略することができる。

4 < >書きの用語又は当該用語の直前の同義語であって、統計調査の結果を表示するに当たり、いずれかを省略

5 []書きの用語は、その直前の用語の同義語であって、統計調査の結果を表示するに当たり、省略することができ